第3章 Linaroで構築するオリジナル・ディストリビューション Zyng Linux Platform

## Zynq評価ボードZedBoardで Linuxを動かそう

石原 ひでみ Hidemi Ishihara

ここではLinaroを利用して、Xilinx社製ARMコア内蔵FPGA "Zynq" で動作する、カスタムLinuxディストリビューションとクロス開発環境を含めたZynq Linux Platformを構築します。そして、そのカスタムLinuxディストリビューションを、Zynq 搭載評価ボードZedBoardで動作させるまでを解説します。

ここでは、写真1に示すXilinx社製ARM Cortex-A9プロセッサ内蔵FPGA搭載評価ボードZedBoard (Avnet社、Digilent社)で、Linaroで構築したカスタムLinuxを起動する方法について解説します。

## 1. LinaroとYocto, OpenEmbedded Projectの関係

## ● Linaro とは

LinaroとはARMアーキテクチャ採用のCPUコアで動作するLinuxの最適化を実施している非営利団体の名称です.

英国ARM社, 米国Freescale Semiconductor社, 米国IBM社, 韓国Samsung Electoronics社, スイス ST-Ericsson社, 米国Texas Instruments社が2010年 6月にLinaroを設立し, ARMアーキテクチャのSoC 向けにLinuxの最適化を開始, 成果物を6カ月単位で 提供しています(図1). 最近は月1回でのリリースも されているようです.

LinaroはARMを取り扱っているので、PandaBoard

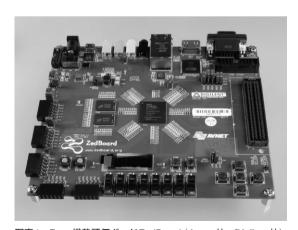


写真1 Zynq搭載評価ボードZedBoard (Avnet社, Digilent社) http://www.zedboard.org/

やBeagleBone などの評価ボードや、Galaxy Nexusに対応した環境などを提供しています。 Zynqの環境もその一部から構築します。

Linaro はカスタム Linux ディストリビューションの構築だけでなく、図2のように環境自身も含めてフルビルドしてカスタム Linux ディストリビューションやクロス開発環境も含めたプラットホームを構築します。 Linaro は Yocto Project と Open Embedded Project をベースとしており、図3のように構成方法によっては、ストリーミング・サーバ-クライアント・システムを構築したり、車載インフォテイメント・システムまでも構築することができます。

## Yocto Project とは

Linaro は単独のコミュニティとして全てを賄っているわけではなく、Yocto Project と OpenEmbedded Project といった組み込み機器向けのカスタム Linux ディストリビューションや開発プラットホームを構築するフレームワークを利用して ARM 向け環境を提供



図1 Linaro (http://www.linaro.org/)